



モンタナロッジ
アメリカ、ロッキー山麓で産出した松材を使って、アメリカの技師4人の協力を得てつくられました。じゅうたん敷きの部屋が2部屋、洗面所、トイレなどがあり、木材が生産されたアメリカ・モンタナ州との友好を願い、モンタナ・ロッジと名付けられました。



お林キャンプ村
お林キャンプ村には5棟のバンガローと17のテントが張れるテントサイト、野外調理場が2棟、野外テーブルが10基あります。キャンプファイヤーのできる営火場も併設されています。



湿性植物園
湿性植物園は、お林沼につづく湿地帯を改修したものでザゼンソウ、ミスバショウ、スイレン、ハスなどが植えられています。

施設及び用具	車 位	使用料	適 用
管理棟 クラフハウス (和室) 及び 小人(中学生以下) 大人(高校生以上)	大人(高校生以上)	1泊300円	テント宿泊客が 難する場合等に 限り宿泊可
	小人(中学生以下)	1泊150円	
	大人(高校生以上)	日帰り50円	
	小人(中学生以下)	日帰り50円	
ロッジ 大人(高校生以上) 小人(中学生以下)	大人	1泊300円	テント持込 使用の場合
	大人	1泊150円	
	小人	1泊200円	
	小人	日帰り100円	
バンガロー 1棟	1泊1,500円	1泊(日帰含) 1,000円	テント (6人用)
	日帰り600円		
焼肉鉄板 1枚	1枚	300円	大なべ 1個
	1枚	100円	
炊事場 かまど1か所	1か所	500円	はんごう 1個
	1か所	500円	
バーベキュー広場 炬1か所	1か所	500円	豆自動車 1回
	1回	100円	

平成15年10月1日改定(条例より抜粋)

やながわ希望の森公園料金表



- 【阿武隈急行】 JR 福島駅から約35分
JR 槻木駅から約45分
- 【東北自動車道】 国見インターから20分
- 【タクシー】 梁川タクシー ☎024-577-1141



お問い合わせ

やながわ希望の森公園管理事務所
住所：福島県伊達市梁川町内山1番地
☎024-577-6100
開園期間：4月1日～11月中旬

産業伝承館
☎024-577-6888
営業期間：4月1日～11月30日

伊達市商工観光課
☎024-577-3175

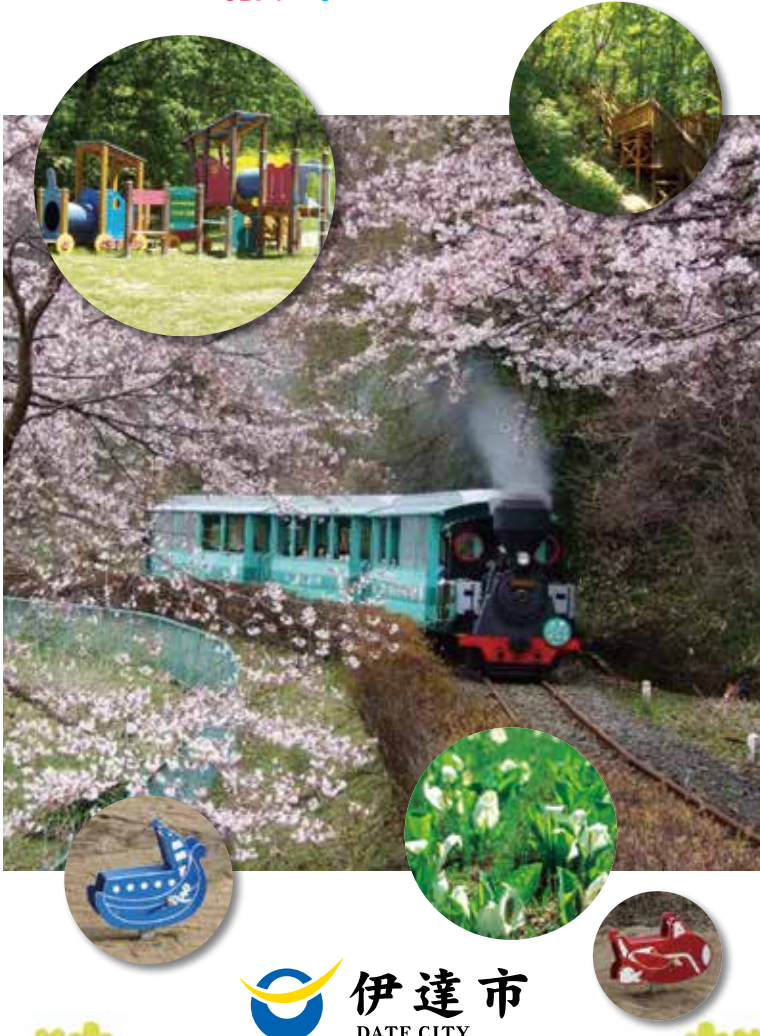
時刻表	
東口(公園側)	西口(阿武隈急行側)
—	始発 10時40分
11時00分	11時40分
12時00分	—
昼 休 み	
13時20分	13時00分
—	14時00分
14時20分	14時40分
最終 15時00分	—

平成25年4月改定

- 運休日 4月上旬～11月中旬
土曜日・日曜日・祝祭日
- 【運休日】11月中旬～3月31日
- 【乗車料金】・大人(高校生以上) 片道300円、往復500円
・小人(4歳以上) 片道200円、往復300円
- 運行日以外に団体で利用希望の方は管理事務所に相談下さい。
- 阿武隈急行線とは必ずしもちよとの連絡をしておりません。
- 雨天候や故障などの場合は、運行日でも臨時運休することがあります。
- 阿武隈急行線とは必ずしもちよとの連絡をしておりません。
- SLの時間は約6分です。
- 乗車券は乗り場でお買い求めください。
- 運行日以外に団体で利用希望の方は管理事務所に相談下さい。

蒸気機関車「さくら1号」時刻表

やながわ 希望の森公園 散策マップ



伊達市
DATE CITY

産業伝承館
本市には、養蚕に関連する様々な技術や郷土色あふれる食文化、そして数多くの昔話し等が伝えられています。これらの優れた「技」や「文化」を永く後世に伝えるための場として、また来園者にお休みいただく施設として、作られました。2階では常設「暮らしのなかの養蚕」展示もご覧いただけます。



春は咲き誇る2000本の桜の下でのお花見、夏はあふれる緑の中のキャンプ、秋は紅葉を愛でながらの芋煮会、そして静かな冬のロッキーマウンテンバインツ材でつくられたクラフハウス「モンタナ・ロッジ」、古民家を移築した「お林の里」、400種類の植物が観察できる「野草・薬草園」、子供たちに人気のフリースタイルパークなどがあります。また、公園周辺にはオールシーズン利用できる「梁川プール」や健康づくりの拠点「梁川青健康センター」があります。

施設ご案内

やながわ希望の森公園

散策マップ

わんぱく広場

豆自動車、大型コンビネーション遊具など、わんぱく広場には子供たちが楽しく遊べる遊具があります。



臥龍梅
野草・薬草園で楽しめる「臥龍梅」は伊達政宗が、朝鮮出兵から帰国する際持ち帰り、宮城県松島瑞巖寺に植えたといわれている臥龍梅から分枝されたものです。3月中旬頃、見頃となります。



ミニ SL「さくら 1 号」
阿武隈急行「やながわ希望の森公園前駅」より 300m の西口から、公園入口（東口）までの 800m を時速 5km で走り、公園のシンボルとして昭和 62 年 4 月に開通しました。



お林沼
江戸時代の末期、松前藩が梁川を治めていた頃の御用林であったことから、地元の人たちが「お林沼」と呼んでいます。



お林の里

「里見庵」は、江戸時代後期・天明年間に建築された民家を移築したもので、梁川地区が養蚕の町として全国に知られたころの、この地方の典型的な農家の造りです。このほか、江戸時代後期に建築された民家「吐月庵」等があります。

●園内利用上の注意

- (1) 公園内の施設・器具などは大切に使うこと。
- (2) 自然を大切にし、草や木を傷つけないようにすること。
- (3) 「たばこ」は、あすまや及び喫煙場所以外では吸わないこと。
- (4) 施設等使用後は整理・清掃を完全に行い、管理人の確認を受けること。
- (5) 「ごみ」は、いっさい持ち帰ること。

